



『第2回片山津海岸保全対策技術検討会』を開催します。

～片山津海岸は侵食が激しく、護岸災害が頻発している。～

新堀川と尼御前岬に囲まれた片山津海岸（延長約2.3km、平成16年度直轄化区間）は、海岸侵食が激しく砂浜の大半が既に喪失しています。

護岸の背後には北陸自動車道が接近（約40m）しており、抜本的な侵食対策が望まれています。また、本海岸は、漁業が盛んに行われており、さらに、越前加賀海岸国定公園内に位置していることから多くの人に利用されています。

防護・環境・利用に関してバランスのとれた保全対策の技術的な検討を行うため本検討会を開催します。

〈第2回検討会〉

【日時】 平成23年 3月11日（金）13:30～15:45

【場所】 金沢河川国道事務所（2階 会議室）
石川県金沢市西念4丁目23番5号

【審議内容】

- ・ 礫養浜の要求性能照査
- ・ 突堤等補助工法の可能性検討
- ・ 農林区間の保全対策
- ・ 保全対策工法の計画平面・断面
- ・ 礫材の調達可能性
- ・ 今後の検討方針

※ 取材及び一般者の傍聴は、会議冒頭の委員長の挨拶までとさせていただきますので、ご理解をお願いします。
また、会議内容等の問い合わせは、会議終了後に事務局にてお受けします。

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

（河川）副所長 二俣 秀

Tel : 076-264-8800（代表）

片山津海岸保全対策技術検討会

【委員名簿】

(敬称略)

	組織・団体	役職	氏名	備考
委員	岐阜大学	教授	安田 孝志	
	金沢大学	教授	石田 啓	
	金沢大学	教授	由比 政年	
	国土交通省 国土技術政策総合研究所	海岸研究室長	諏訪 義雄	
	北陸地方整備局 河川部	河川計画課長	須賀 正志	
	石川県 土木部	河川課長	中村 兼司	
	加賀市	建設部長	田中 広志	
事務局	北陸地方整備局 金沢河川国道事務所	事務所長	森本 励	
		副所長(河川)	二俣 秀	
		海岸課長	山崎 忠	
		海岸係長	吉岡 伸恭	

参 考

〈第1回検討会審議結果〉

【日時】 平成22年12月16日(木) 15:00~17:30

【場所】 金沢河川国道事務所(2階 会議室)

石川県金沢市西念4丁目23番5号

【審議結果】

- ①片山津海岸の現状(侵食状況、防護状況、露岩礁範囲、底質特性、施設・背後地状況、利用状況等)について確認。
- ②保全方針については、侵食対策を重視し、さらに露岩礁の保存・自転車道の利用・海浜利用(釣り、散策)・海岸景観に配慮した方針とする。
- ③保全対策工法は、礫養浜主体の対策が望ましい。
- ④第1案(礫養浜+突堤)を基本として、詳細を検討する。